



魔法で女化？  
そんなこと  
しなくたって  
あたしは乙女よ！

-Happiness!  
渡良瀬 準 Fan book



Jun Watarase  
Ubiquitous Fantastic Ride

Do you advance this door ahead?



発端は↓の1P漫画でした  
 勢いで描いて勢いでWebで公開したら思いのほか好評で  
 「こんな感じで夏に本出せたらいいよねー」  
 みたいなこと言ってたら  
 だんだん後に引けない状況に追い込まれ  
 気が付いたらシャーペンを走らせていた次第です

全然関係ありませんが  
 はびりら発売に備え7月に入ってからずっと禁欲してたのですが  
 発売一週間前（これを書いている二日前）に  
 自然解放いたしまして  
 21日間の苦勞が文字通り水泡に帰した事に  
 今はただ嘆き、悔やむばかりです

そんなわけで春姫 × 準さん本です  
 テーマはかっこよく言うと「真実と虚構」です  
 わかりやすく言うと「春姫エロすぎ準さん可愛すぎ」です  
 早い話が「準さん射精祭り」です  
 いや、別にそこまで祭ってはいないですけど

それではどうか最後までお付き合いくださいませ



おえがき

20060813  
 没後  
 R-Side



最近、自慰の  
回数が  
増えてきた

やあっ...  
出ちやうっ

あっ...



んうっ!



深い檻の中で  
眠っていた筈の  
男としての私

服...洗濯  
しなくちゃ...

はー...



人肌への渴望が  
まるで楔のよう「  
ついて回る」

こんな事になるなら

「知る」んじゃなかったと

私は、後悔した

一週間前

ゆーまーっ

やっぱりもう  
帰っちゃったかあ

女ができたと思っただけだから  
これなんだから

まったくもー

友情なんて  
所詮  
二の次に

もおおお...  
実習室

って

☆





今にして思えば

春姫ちゃん!

ねえ

ねえってば

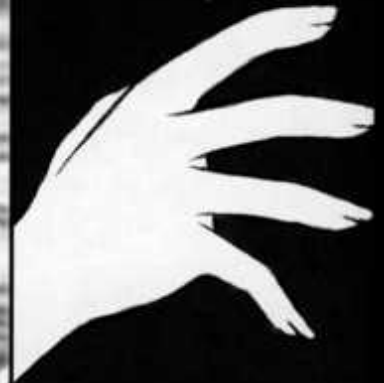
春姫ちゃん

あのとき、  
彼女が見せた眼こそ

やんってば

最後の警告だったのだ——

春っ——!?



そう——  
部屋に入った瞬間に  
気づくべきだったのだ

準さん

はっ

はっ

ごめんね

朦朧とする思考  
火照る身体  
痺れる両手足

熱くて……  
苦しくて

おかしく  
なりそう……

今だけで  
いいから

彼女を女に

この煙が  
彼女とあたしを  
こんなふう  
にしているのだと

あたしを男に  
するための

私たち——  
男と女になりましょう

——これは、  
そんな魔法だ





だめっ……

春姫ちゃん  
っ……

ふっ

は……

あ♡

だめだよそれ……  
汚いからあっ……!



やあっ

んっ

んっ

やだっ……!  
あたしっ、  
あたし、もうっ……

っ……  
……

準さんの……  
可愛い……

だめえっ、  
春姫ちゃんっ!

だめよ

ふああっ!?



ぞくぞく

んあつ……  
やああつ！

自分の自分  
始末しなきゃ

飛び散って  
周りが汚れちゃう  
でしょう？



あはっ♪

思った通り  
準さんいっぱい  
出したねえ

普段からあまり  
してないん  
でしょ？

はっ

はっ



だから  
今日はね

私が全部  
搾り出してあげる

彼女の拳一動は  
何もかもが  
手慣れていて――

ギョッ



すごいね  
こうしていると私が  
準さんを犯してる  
みたいだね？



んあっ

ぶあっ



……準さんって  
すごく敏感  
なのね



また…出っ…

やだっ…



心が女の子だから  
普通の男の子より  
感じ過ぎちゃう  
のかな？

はい  
はい



あ…んッ

出るっ…  
出ちゃうっ…





だったら  
思い知らせて  
あげる

さあ…好きな  
ようにして  
いいんだよ？

本物の女の子が  
あたしの顔を  
跨いでる……

本物の女の子の  
身体で準さんに

どれだけ可愛くても  
自分は所詮、男の子  
なんだってことを

形も匂いも  
男の子とは全然  
違くて……

見てるだけで  
クラクラして……

春姫ちゃん  
の



女の子の味に  
興奮してるん  
だね

準さんのまた  
おっきくなって  
ビクビクしてる

あはっ...♪



んああああっ!

あっ!

春姫ちゃー  
だめっ、  
それえっ!



でもソコだけが  
女の子の全て  
じゃないのよ

例えばココ  
とか...ね?



ふあっ!?



ふふっ……

これ、男の子の  
感じ方じゃないよ？  
準さん

ポッ

ビュッ

ほー

雄真くんも  
早いけどここまで  
じゃないしね

——ああ、そうだった。  
彼女は雄真と——



私の中で、  
準さんの心と体の  
バランスを  
壊してあげる

ほら……  
今度はここに  
入れて？

彼女に植え付けられた  
快樂の回数だけ  
自壊が連鎖していく

そこはあたしなんかが入っていい場所じゃない。  
彼女と、雄真だけの聖域だ——







必死に腰振ってる  
準さん、  
すごく可愛い…

ふあああ…  
あっ…!

あっあっ!  
あっあっ!

んああん!?

私、準さんの  
もっと可愛い  
顔が見たいな

あああっ!

やだっ、  
やだっ、  
やだやだっ

だめえっ!  
そこお……っ!

春姫ちゃんっ……!  
そこっ……  
ダメだからあっ……!





あ.....





……あー

魔法って怖いなー  
と改めて実感  
してる訳ですが…

恥いッ

ほんとは飲み薬に  
なるはずだったのに  
失敗して気化  
しちゃって……

えっと、ほらっ  
雄真くん今、魔法の  
勉強してて忙しくて

最近、私  
構ってもらえなかった  
からつい勢いというか  
若気の至りというか…

私の  
おしゃべり  
がうるさくて…

ほー

こんなの雄真くん  
に飲ませても

勉強の邪魔にしか  
ならないって  
分かっているのにおね…

春姫ちゃん

え？

春姫ちゃんのじよ

もじ  
やじ

お姉様って  
呼びたい

あな

しよ

うっわ

今度は雄真も連れて  
三人でしましょ？  
雄真が春姫ちゃんに、

うっし

あたしは  
雄真を掘るわ！

掘……っ!?

ん

そんなふうに  
戯けていないと、  
男としてのあたしに  
心を支配されそうで  
怖かった

ああ、神様——  
あたしはこれからも  
乙女でいられますか…？

圧倒的な後悔と罪悪感が  
あたしを責め苛む——  
彼女が打ち付けた楔は  
徐々に、しかし確実に  
あたしを壊していくのだ

to be continued...?

没後

R-Side

Jun Watarase

Ubiquitous Fantastic Ride

FOR ADULT ONLY